

- 1 学 年 小学校 第5学年  
中学校 第2学年
- 2 場 所 図書室
- 3 単 元 名 ジャガイモでふるさと再発見
- 4 単元の目標

小学校

- 吉名のジャガイモのアピールに向けて、自分の課題を設定することができる。 [課題設定力]
- 吉名のジャガイモのアピールに向けて、必要な情報を選択、収集することができる。 [情報活用力]
- 吉名のジャガイモについて収集した情報を比較・分類・関連付けて考えることができる。 [論理的思考力]
- 吉名のジャガイモのアピールに向けて、効果的な表現の工夫をすることができる。 [豊かな表現力]
- ◎ 吉名のジャガイモの学習を通して自分ができることを考え、ふるさとを大切にすゝる気持ちをもつことができる。 [自己の生き方を考える力]

中学校

- 小学生に吉名のジャガイモの歴史を伝えるために質問したり、メモを取ったりすることができる。 [課題設定力]
- 聞き取った話を小学生に伝えるために必要な情報を選択することができる。 [情報活用力]
- 相手意識・目的意識をもってわかりやすくプレゼンテーションを作成することができる。 [論理的思考力]
- 相手や場面に応じて効果的な表現ができる。 [豊かな表現力]
- ◎ ふるさとのために自分ができることを考え、ふるさとに誇りをもつことができる。 [自己の生き方を考える力]

## 5 単元について

小中連携教育がめざす児童・生徒像「自己表現できる子」「ふるさとを大切にすゝる子」の実現をめざし、「吉名のジャガイモ」を題材に交流する。小学校5年生からは一般的なジャガイモについて調べたことや吉名のジャガイモについての疑問を伝えたり、中学校2年生からは疑問にかかわる吉名のジャガイモの歴史などを伝えたりして、吉名のよさに気付くとともに吉名のジャガイモアピールに向けて新たな課題設定を行う。その情報をもとに小学校5年生と中学校2年生で「ふるさと吉名のために自分たちができること」を考え話し合う。これらの学習活動によりふるさと吉名に対する愛着を深め、誇りに思ふ気持ちを育てていく。

### (1) 単元観

本単元は、小学校では「体験活動や交流活動を通して自分が設定した課題について考える力を育てるとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、共同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。」、中学校では「体験活動等を通して自分の課題を認識し、課題克服のために何をすればいいのかを考えるとともに、地域社会の一員としての自分の生き方を考え、ふるさと吉名のよさを発信できる生徒の育成」という目標を受けて設定した。

50年前、秋ジャガ生産量が日本一であり、単価が日本一になったこともある「吉名のジャガイモ」が、現在では生産量や栽培農家の戸数などが低迷している。自分の生まれ育った地域に愛着や誇りをもって生きていくことは重要である。ふるさと吉名のために自分たちができることは何かを考え吉名のジャガイモアピールに向けて活動していく力をつける単元である。

また、地域教材を生かして、異年齢集団での学習活動を行うことで、同じ吉名に生きる先輩後輩としてふるさとを大事に思ふ態度を養うことができる単元である。

### (2) 児童・生徒観

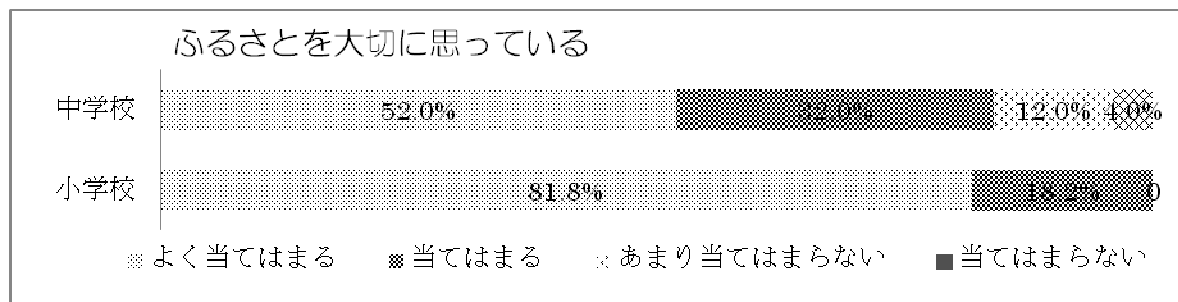
小学校5年生の児童は、4年生時の3月に地域の方に春ジャガの植え方を学び、学級園で栽培した。5年生になって、ジャガイモ博士になろうと児童が興味・関心をもったことを「ジャガイモ新聞」にまとめ、

グループごとに交流した。この活動を通して、ジャガイモの歴史や吉名はジャガイモが有名という知識は習得したが、なぜ吉名でジャガイモを生産しているのかについては気付いていない。

中学校2年生の生徒は、昨年度グラウンドの畑でジャガイモ栽培体験をした。畑で重要な土づくりやジャガイモの植え付けから収穫するまでのさまざまな活動を通して農家の苦労や収穫の喜びを体感した。吉名にとって「ジャガイモ」はふるさとを語る上でなくてはならない要素のため、小学校の時にも学習している。さらに、中学校1年時では本格的な栽培体験を行うが、ふるさとを誇りに思うまでの学習にはなっていない。

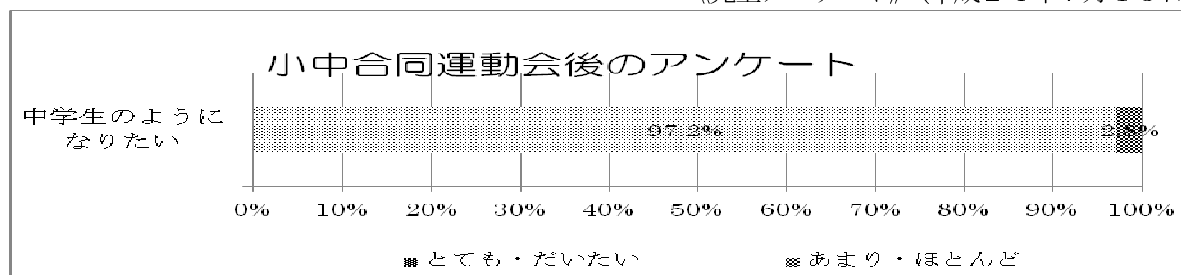
小中合同でふるさと吉名についてアンケートをとった結果は次のとおりである。

《児童・生徒アンケート》(平成24年7月13日)



この結果から、全ての児童と84%の生徒が「吉名」を大切に思っていると考えていることが分かる。また、小中連携教育を進める中で、小中合同行事などを行い、合同遠足・合同運動会などを通して小学生が中学生に対してあこがれの念をもっていることも分かった。

《児童アンケート》(平成24年7月13日)



### (3) 指導観

指導に当たっては、小学校5年生から中学校2年生までの総合的な学習の時間の主軸をなしている「ジャガイモ学習」に一つのストーリーをもたせたい。

小学校5年生は、吉名の特産である「ジャガイモ」についてゲストティーチャーを招いて栽培活動を行ったり、ジャガイモについて調べ学習を行ったりすることを通してふるさとを大切にしたい。第一次では、春ジャガの栽培活動を行ったり、ジャガイモ博士をめざしてジャガイモ新聞を作ったりして、学習を進めていく。第二次では、ジャガイモの調べ学習を通して出てきた「どうして吉名でジャガイモが盛んに生産されるようになったのか」「なぜ現在、吉名のジャガイモの生産量が日本一ではなくなったのか」などの疑問を中学校との交流を通して解決し、ふるさと「吉名」を元気にして、大切にしていこうという態度を培っていききたい。さらに、ジャガイモの販売活動やジャガイモを使った調理活動に発展させていききたい。

中学校2年生は、これまで小学校から学習してきた一連の「ジャガイモ学習」の総仕上げとして、「修学旅行でふるさと吉名のジャガイモを販売する」という活動を予定している。吉名に「ジャガイモ」が根付き特産物になった経緯を学習したり、昨年度の栽培体験を改めて思い起こす活動を通して、ふるさと吉名に対する思いを醸成したい。第一次では、ゲストティーチャーからジャガイモが吉名の特産物になったいきさつや農業指導者として苦労を重ねた先人のことについて聞き取る。このとき、自分達が小学校5年生に指導するという目的意識をもたせて話を聞かせる。第二次では、聞き取った情報からプレゼンテーションを作成させる。そのとき、見せる相手が小学5年生であるという相手意識や、吉名のジャガイモの歴史を教えるのだという目的意識を明確にした上で、作成・発表の準備を行う。第三次では、吉名の先輩として先人が苦労した吉名のジャガイモの歴史を小学生に伝え、ジャガイモ栽培の苦労を小学生と交流することやふるさとのために自分たちができることを考えさせることで、ふるさと吉名への誇りをもたせたい。

#### (4) 単元の系統性

小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生
<ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことをもとに新聞を作成しジャガイモについて詳しくなる。</li> <li>ジャガイモがなぜ吉名の特産物になったのか地域で聞き取ったり、中学生から教わったりして、ふるさとに対する愛着を深め、地域参画意識を高める。</li> <li>栽培体験や調理体験を通して、吉名のジャガイモの特性や良さを理解する。(50)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の西野レストラン主催「じゃがワングランプリ」に向けて、ジャガイモ料理のレシピを考え、調理して出品する。(10)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉名の特産物であるジャガイモ栽培体験を通して、農家の人の苦労を知る。</li> <li>地域の女性会の方とジャガイモの特性に合わせた料理を作って、ふるさとの良さを味わう。(44)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジャガイモが吉名の特産物になった経緯を学習し、1年時の栽培体験等を小学校5年生と交流することを通して、ふるさとを誇りに思う気持ちをもつ。(8)</li> <li>修学旅行においてジャガイモを販売する。(1)</li> </ul>

#### 6 単元の評価規準

	課題設定力	情報活用力	論理的思考力	豊かな表現力	自己の生き方を考える力
小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験活動(ジャガイモの植え付け・元寄せ等の作業体験)や調べ学習などを通して生じた疑問もとに、自分の課題を設定することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集した情報(生産者や中学生からの聞き取り等)について考えを出し合い、必要な情報を選択することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集した情報を比較・分類・関連付け、探究的に考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝えたいことがらについて相手意識をもち、効果的な表現の工夫をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流活動(生産者・保育所・吉名中学校2年生・農家レストラン)で学んだことを通して自分ができることを考え、ふるさとを大切にする気持ちをもつことができる。</li> </ul>
中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲストティーチャーに聞いたこともとに、自分の課題を設定することができる。</li> <li>吉名のジャガイモの歴史を伝えるために課題意識をもって発表している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞き取った話を伝えるために必要な情報を選択している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手意識・目的意識をもってわかりやすくプレゼンテーションを作成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手意識をもって効果的な表現をしている。</li> <li>吉名のジャガイモの歴史を小学生に具体的にわかりやすく説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が吉名町出身であることを自覚し、ふるさとに誇りをもっている。</li> <li>吉名のために自分ができることを考えている。</li> </ul>

#### 7 指導計画

【小学校】(全50時間)

#### ★小中連携の学習

	学習内容	評価規準	評価方法
一	<ul style="list-style-type: none"> <li>4年時に体験したジャガイモの植え付け活動を振り返る。(2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>栽培活動を通して気付いたことや聞いたことをメモすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気付きメモ</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジャガイモについて調べたい課題を設定する。</li> <li>「吉名のジャガイモ新聞」作成に向け、体験活動記録や図書、インターネットを利用して情報を集める。</li> <li>「吉名のジャガイモ新聞」を作成する。(6)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関心・意欲をもって調べたい課題を設定することができる。</li> <li>設定した課題について情報収集の方法を考え活用し、情報を集めることができる。</li> <li>相手意識をもって、新聞を作り、効果的な表現の工夫をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題</li> <li>記録</li> <li>記事の内容</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>「吉名のジャガイモ新聞」の交流を通して情報の比較・分類・関連付けを行い、さらに疑問に思ったことや調べてみたいと思ったことをもとにグループの課題を設定する。</li> <li>グループごとに課題解決型新聞を作成し、交流する。(10)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手意識をもって自分が調べたことを伝えることができる。</li> <li>必要な情報を選択することができる。</li> <li>ジャガイモについて収集した情報を比較・分類・関連付け考える課題を設定することができる。</li> <li>設定した課題を解決するために、収集した情報を整理・分析して、相手意識をもって効果的に表現することができる。</li> </ul>	<p>表現</p> <p>メモ 課題</p> <p>記事の内容</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>春ジャガを収穫する。(保育所との交流)(2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意欲的にジャガイモを収穫することができる。</li> </ul>	<p>態度</p>
二	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋ジャガの植え付け活動を行う。(1)</li> <li>★吉名中学校2年との意見交流活動をする。(1) <b>本時</b></li> <li>ジャガイモの活用法について意見を出し合う。(6)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を選択することができる。</li> <li>作成した新聞を相手意識をもって伝えることができる。</li> <li>収集した情報から活用方法を考え、相手意識をもって意見を伝えることができる。</li> </ul>	<p>メモ 表現</p> <p>意見 付箋紙</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>おすすめジャガイモレシピを募集してレシピ集を作成する。(10)</li> <li>秋ジャガの収穫をし、販売の準備をする。(4)</li> <li>ジャガイモを活用した調理活動をする。(10)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報を比較・関連付けし、表現することができる。</li> <li>レシピを活用して、表現することができる。</li> </ul>	<p>記録</p> <p>態度 表現</p>

【中学校】(全9時間)

次	学習内容	評価規準	評価方法
一	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジャガイモが吉名の特産物になったいきさつについてゲストティーチャーの話を聞く。(2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲストティーチャーに聞いたことをメモしている。</li> <li>吉名のジャガイモの歴史を伝えるために質問している。</li> </ul>	<p>ワークシート</p> <p>質問内容</p>
二	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉名のジャガイモの歴史をプレゼンテーションにまとめる。(3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を選択し、相手意識・目的意識をもってわかりやすくプレゼンテーションを作成している。</li> </ul>	<p>観察 プレゼンテーション</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生に説明するために練習する。(2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手意識をもって効果的な表現をしている。</li> </ul>	<p>発表</p>
三	<ul style="list-style-type: none"> <li>★小学5年生に吉名のジャガイモの歴史について発表する。(代表者)</li> <li>吉名のために自分たちができることを考える。(1) <b>本時</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉名のジャガイモの歴史を小学生に具体的にわかりやすく説明している。</li> <li>吉名のために実行可能な具体策を提案している。</li> </ul>	<p>観察</p> <p>付箋紙・意見</p>

8 本時の展開

(1) 本時の目標

- 中学生の発表を聞き、疑問を解くことを通して、吉名を元気にするためには何ができるかを考えることができる。(自己の生き方を考える 小学5年生)
- 吉名のジャガイモの歴史を小学生に伝えることを通して、吉名のために自分たちができることを考える。(自己の生き方を考える 中学2年生)

(2) 本時の評価規準

	評価規準	判断基準	
		A	B
小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己の生き方を考える</li> <li>○ 吉名を元気にするために自分ができることを考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分がやってみたくことやできることなどの考えを持ち、具体的に提案している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分がやってみたくことやできることなどの考えをもっている。</li> </ul>

中学校	自己の生き方を考える	○ 吉名のために自分ができることを考えている。	○ グループ内で実行可能な具体策を提案している。	○ 自分で考えたことを提案している。 ○ 友だちの意見を聞いている。
-----	------------	-------------------------	--------------------------	---------------------------------------

(3) 準備物

コンピュータ 電子黒板 延長コード 差し棒 模造紙 ワークシート 付箋

(4) 学習の展開

	小学校		中学校	
	指導上の留意点 ◎評価規準【評価方法】	学習活動	学習活動	指導上の留意点 ◎評価規準【評価方法】
導入	・栽培活動や調べ学習したことなどを想起させる。(T2)	1 これまでの総合的な学習のことについて振り返る。	1 これまでの総合的な学習のことについて振り返る。	・栽培活動や聞き取り学習したことなどを想起させる。(T1)
展 開		2 めあてを確認する。	2 めあてを確認する。	本時のめあてを伝える。(T1)
	ジャガイモを通して、吉名を元気にするために何ができるか考えよう。			
	・ジャガイモについて、まとめた模造紙を使いながら発表させる。(T2)	3 ジャガイモについて調べたことを発表する。(調べたこと) ・栄養 ・種類 ・名前の由来 ・原産地(疑問) ・どうして、吉名でジャガイモが盛んに生産されるようになったのか。 ・なぜ現在、吉名のジャガイモの生産量が日本一ではなくなったのか	3 小学生の発表を聞く。	・小学生が、疑問に思ったことをメモを取りながら聞かせる。(T3)
	・調べたことと疑問に思ったことをはっきりとわかるように発表させる。(T4)		<b>ICT活用のポイント</b> 吉名のジャガイモの歴史について先人の業績を小学生に伝えさせる。	<b>ふるさと</b> ・吉名がジャガイモによって栄えていったことを発表することを通して、ふるさとを大切にすることを育てる。
	・自分なら何ができるといふ視点をもって聞かせる。(T2)	4 中学生のプレゼンテーションを聞く。	4 プレゼンテーションを行う。 ・吉名の昔と今の空中写真比較 ・吉名の昔の風景 ・小松蓮真さんの業績 ・現在ジャガイモ生産量が日本一でなくなった経緯	<b>自己表現</b> ・相手にわかりやすく伝えるために、話すスピードや抑揚・視線を考慮することを意識して表現させる。
	・分かったことについてメモを取りながら聞かせる。(T4)	5 プレゼンテーションを見て分かったことを発表する。	5 小学生の発表を聞く。	・相手を意識して分かりやすく、はっきりと伝えさせる。(T1)
・メモをもとに相手意識をもって、発表させる。(T2)	6 ジャガイモの学習を通して、吉名を元気にするために何ができるか考える。 <b>【個人思考】</b> ・自分なら何ができるといふことを付箋紙に書く。	6 ジャガイモの学習を通して、吉名を元気にするために何ができるか考える。 <b>【個人思考】</b> ・自分なら何ができるといふことを付箋紙に書く。	・自分が考えたことを付箋に書かせる。(T3)	

展	<p><b>ふるさと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生との交流学習を通して、ふるさとを元気にできる方法を考えさせる。</li> </ul> <p><b>自己表現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の発表を聞いて、自分ができそうなことを考えて表現させる。</li> </ul>	<p><b>【児童の考え】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉名のジャガイモのよさをアピールするために、地域の祭りにおすすめレシピを入れて販売したらいいと思う。</li> </ul>	<p><b>【生徒の考え】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅たけはらに吉名小・中学校のジャガイモコーナーを設けてもらい、自分たちも販売活動をすればいいと思う。</li> </ul>	<p><b>ふるさと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生との交流学習を通して、ふるさとを元気にできる方法を考えさせる。</li> </ul>
	<p>・自分が考えたことについて、友だちの意見と比べながら、理由をつけて発表させる。(T2・T4)</p> <p>◎ 吉名を元気にするために自分ができることを考えている。</p> <p>【ワークシート・付箋紙】</p>	<p><b>【グループ思考】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内で自分の意見を交流する。</li> </ul> <p><b>【児童の考え】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行でぼくたちが調べた吉名のジャガイモのよさを書いた紙を入れたり、おすすめレシピを書いた紙を入れたりして販売してもらいたい。</li> </ul> <p><b>【全体思考】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内で出た意見を聞く。</li> </ul>	<p><b>【グループ思考】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内で自分の意見を交流する。</li> </ul> <p><b>【全体思考】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内で出た意見を発表する。</li> </ul> <p><b>【クループの考え】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉名のジャガイモを1月の修学旅行先の東京で販売することによって吉名のよさをアピールすることができると思う。また、5年生が作ったジャガイモも一緒に売ることによって吉名の町が元気になると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生に話し合いのリードやまとめをさせる。(T1・T3)</li> <li>・グループで出た意見をまとめて発表させる。(T1)</li> <li>・発表させた意見をキーワードで板書する。(T3)</li> </ul> <p>◎ 吉名を元気にするために自分ができることを考えている。</p> <p>【ワークシート・付箋紙】</p> <p><b>自己表現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内で話し合った内容をまとめ、はっきりと発表させる。</li> </ul>
開	<p>〔言語活動の充実〕</p>			
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の振り返りをさせる。(T2)</li> </ul>	<p>7 ワークシートに自分ができることを書く。</p>	<p>7 ワークシートに自分ができることを書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の振り返りをさせる。(T1)</li> </ul>

9 板書計画

ジャガイモでふるさと再発見

ジャガイモを通して、吉名を元気にするために何ができるか考えよう。

★吉名のために自分たちができること・しようと思ったこと。

<b>販売</b>	<b>アピール</b>	<b>レシピ</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行</li> <li>・道の駅たけはら</li> <li>・よがんすのお〜祭り</li> <li>・インターネット</li> <li>・竹原近辺の販売所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じゃがワングランプリ</li> <li>・ジャガイモ販売の袋の中</li> </ul>